

新町会長紹介

鮫洲曙町会

懸田 幹夫さん



昭和二十二年生まれの亥年です。

出身は岩手県。昭和四十一年に上京し、大田・千代田・港の各区に居住した後、昭和五十七年に現在の鮫洲曙町内に引っ越して来て以来、約二十六年になります。

定年退職迄は、仕事に追われる毎日で、鮫洲の町は自分の生活拠点の場でしかなく、町会活動には無関心層の一人でした。定年退職をして町内会活動に触れる機会があ

り、その内容の多様さと大切さを知らされ、且つ役員の献身的な働きを拝見し、少しでもお役に立てばと思いい町会活動に参加した次第です。

今や大規模災害や凶悪犯罪等の発生が身近なものとなり、安心安全な「まちづくり」に、多くの関心が寄せられ、切望されています。

それには、「公助」のみに頼るのではなく、「自助」努力と「共助」精神の醸成と体制作りが急務とします。運動会・さくらまつり等の行事を初め、連帯感を醸成する方策を役員一丸となり、知恵を出し考えていきたいと思えます。我が町会は、「①他人任せにせず②気負い過ぎず③明るく元気に」をモットーに、安全安心な街づくりを目指し、自己研鑽を重ねていきます。

大井立会町会

田尻 春樹さん



昭和六年五月十三日生まれの未年です。

能登半島の輪島市から大井立会町に移り住んで五十数年になります。

趣味は麻雀、時代小説、ゴルフです。特にゴルフは現在でも元気にコースを回っています。

町会活動に携わって四十年、うち、二十年程を副会長として、藤谷前会長と共に歩んでまいりました。

昨年十二月、藤谷前会長の突然の死去に伴い会長代理を

つとめ、この度総会において町会の皆様の強いご推薦と応援を得まして、町会長の重責を担う決意をいたしました。

大井立会町会は、品川区の中心に位置する町会の一つであり、先般「品川区立品川保育園・東大井地域密着型多機能ホーム」が新設されました。

これは高齢者と子どもふれあいや交流を目指した区内でも特徴的な施設である、と聞き及んでおります。

当町会もこれに倣い、多くの住民が参加できる事業の推進を通して、今迄に増してお子さんからお年寄りまでふれあいのある、明るく楽しい町作りを目指したいと思えます。前会長の意思を継ぎ、なお一層の努力をしてまいりますので、町会の皆様のご協力をよろしくお願い致します。